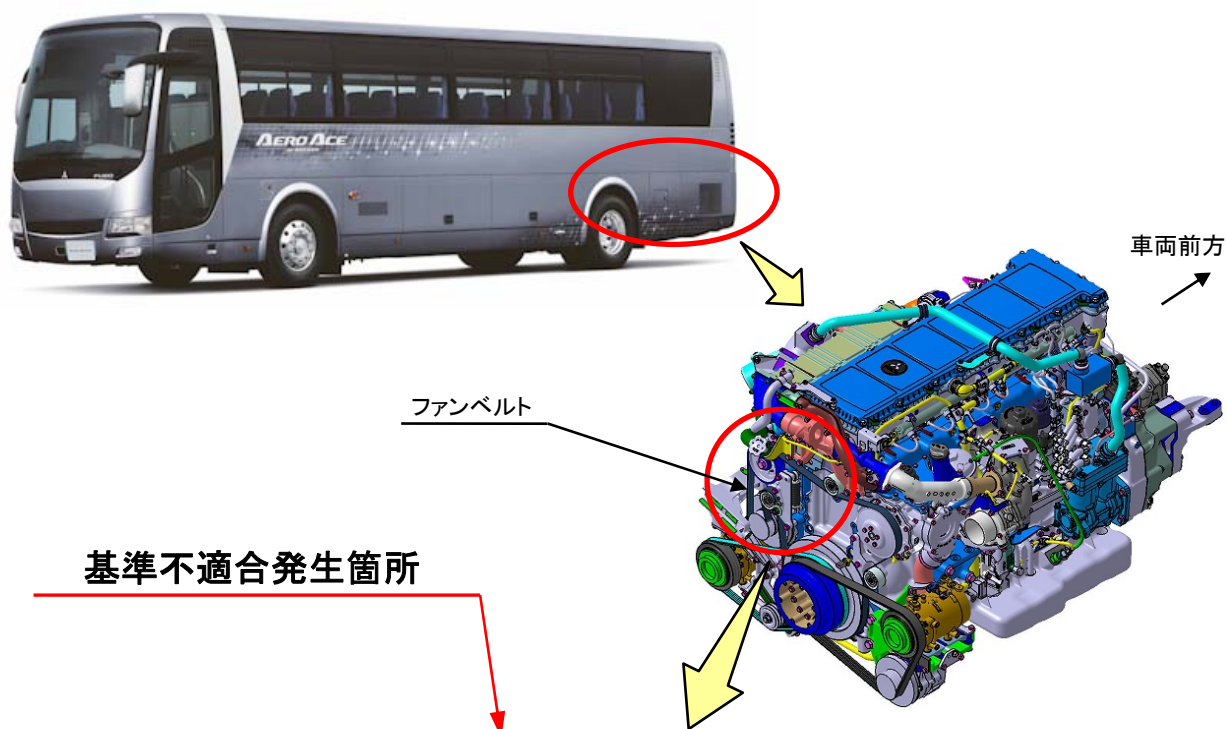
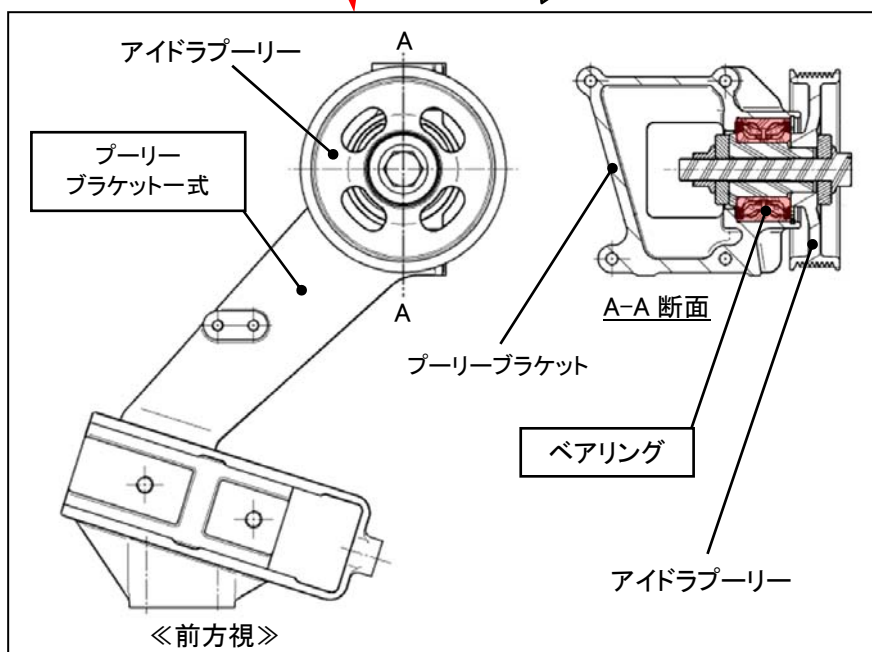


## 改善箇所説明図



### 基準不適合発生箇所



大型バスにおいて、アイドラプーリーの組立（ベアリングの圧入等）が不適切なため、当該プーリーの起動力（抵抗力）が過大なものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、ベアリングに異音や焼付きが発生し、最悪の場合、ファンベルトが切れてオーバーヒートに至るおそれがある。

### 改善措置の内容

全車両、アイドラプーリーのガタと起動力を点検し、規定値を超えているものはベアリングを新品に交換する。なお、ベアリングを新品に交換してもプーリーの起動力が規定値を超えるものは、プーリーブラケット式を新品に交換する。

注：  は交換の対象になる部品を示す。

識別：作業完了車には、車両左後方点検リッド裏の位置に「HB146」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。